

隣保館だより

第434号

2022年 8月号

発行◎九重町隣保館

大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2

TEL: 0973-76-2468 FAX: 0973-76-2446



隣保館おでかけこどもふれ愛ひろば（ここのえ子育て交流センター）

こころ
心

やさしい^{こころ}心 いじわるな^{こころ}心
うれしい^{こころ}心 かなしい^{こころ}心
いろいろな^{こころ}心がある
「^{おも}想う」は
相手に^{あい}寄り^よ添^そう やさしい^{こころ}心
やさしい^{こころ}心 大きく^{おお}な～れ

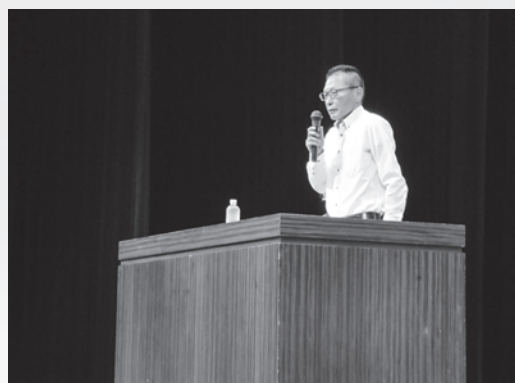
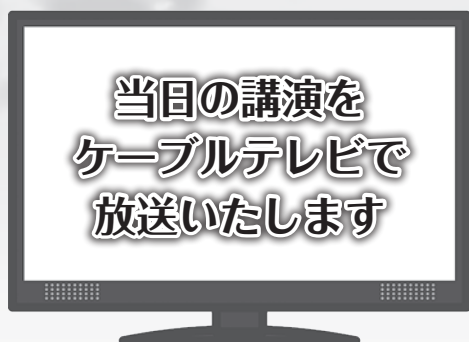
第46回人権を考える講演の夕べ

7月27日(水)に九重文化センターにて「第46回人権を考える講演の夕べ」が行われました。7月中旬以降全国的に新型コロナウイルス感染者が増加しており、開催が危ぶまれましたが、検温、手指消毒、不織布マスクの着用といった感染防止対策と、発熱症状や体調に不安のある方、重症化リスクの高い方の来場をご遠慮いただき、約130名の参加となりました。

「部落差別の現状と課題～全国水平社創立から100年の現在～」と題し、講師に部落解放同盟 飯塚市協議会書記長、NPO法人ふれあい専務理事の安永勝利さんをお招きし講演していただきました。現在、福岡県飯塚市にお住まいで、「全国部落調査」復刻版出版事件裁判の原告団の一人として、「部落差別は許されない」との共通認識が持てる社会の実現に向けて活動を行っています。また、様々な社会的課題に一人でも多くのひとが取り組む必要があるとの思いから、食品ロスを削減し、支援が必要なひとに食品を無償で提供する「ふれあいフードバンク飯塚」や子どもたちや社会的弱者に寄り添い、意見表明を支援する「アドボカシー飯塚」の活動、子どもの居場所づくりや学習支援などに取り組む「ふれあい子ども食堂」などの活動にも取り組まれています。

講師は「30代のころ結婚の話が出たときに、相手側の家族が身元調査を行ったことから指摘され、初めて自らが被差別部落出身であることを知った。その時に大きな衝撃を受け、なぜ教えてくれなかったのか、両親に問うたが、『いまは、差別はない』との返事であった。このことは親が部落差別に向き合わず乗り越えてこなかったことや、自らが部落差別について、知識はついてはいたが意識をしていなかったため、『自分事』として捉えておらず、わが身に降りかかったときに、絶望し生きる価値を見失ってしまった。」ことなど自らの実体験を語っていただきました。部落差別については、「調べて特定してはじめてわかることであり、これまで差別する側だった人が、結婚というつながりによって被差別側に組み込まれることへの忌避意識から過剰に反応する。また、部落に対する勝手なイメージからうわさやよく知らないことを予断と偏見をもって拡散することで差別が再生産されていく。現代においては匿名性の高いインターネット上でさらに拡散され大きな問題となっている。私たちは、何が事実で、何が事実でないかをしっかりと学び見極めることが大事であり、部落差別をはじめとする様々な社会問題に対しても『自分事』として捉え、取り組むことが必要」と穏やかな口調の中にも、強いメッセージをいただきました。

参加者アンケートからは「いろいろな事象を『自分事』として考えることのできる子どもを育てたいし、自分もそうでありたい」や「ネット社会だからこそ正しい知識を知っていくことの大切さを感じた」などの感想をいただきました。



第23回「いのち・愛・人権フェスティバル」の出演者を募集します！

九重町では、1998年12月7日に隣保館で差別落書きが発生し多くの人々の心を傷つけました。この時に感じた差別へ対する「憤り」や「もう絶対にこんなことがあってはいけない」とみんなで心をひとつにしたあの時の気持ちを風化させないために、毎年12月7日に「いのち・愛・人権フェスティバル」を開催しています。

この「いのち・愛・人権フェスティバル」に出演する個人または団体を募集します。すべての人の人権が尊重される社会が実現できるよう取り組んでみませんか。

募集要項は下記のとおりです。皆様からのご応募をお待ちしております。

●募集要項

テ　　マ	学び・気づき・広げる 人権の“わ” ～水平社100年の想い～ 「様々な取り組みや学習会などを通じて学び、学びを通じて自らが気づき、その気づきを、発表を通して広げていく」ことが大切です。このような思いからこのテーマにしました。
募集内容	テーマに沿った意見発表や歌、構成劇など
募集基準	町内の個人または団体
募集件数	若干数
募集期限	2022年 9月16日（金）まで
出演日時	2022年12月 7日（水）午後7時～8時半ごろ
出演時間	1団体15分程度
会　　場	九重町役場301会議室をメイン会場として、ZOOM配信
申込及び 問合せ先	お申し込み、お問い合わせは下記までご連絡ください。 いのち・愛・人権フェスティバル実行委員会 事務局：九重町隣保館 電話 76-2468 FAX 76-2446 Eメール rinpokan@town.kokonoe.lg.jp

こどもふれ愛ひろば開催

こどもたちに隣保館を知ってもらい、人権との出会いや思いやりの大切さを知ってほしいとの思いから、毎年夏休みを利用して開催しています。今年度は7月22日にここのえ子育て交流センターへ隣保館がおでかけし開催しました。

人権DVDや紙芝居、手話ソングや音楽に合わせた体操を取り入れ、このひろばをとおして、「人権」を身近に感じてもらうことができたのではないかと思います。



お 知 ら せ

「水平社宣言・部落差別・松本治一郎」パネル展 開催中

- 日 時：8月1日(月)～8月31日(水) 8:30～17:00(平日のみ)
 ■場 所：九重町役場 1階ロビー

隣保館人権学習会の開催

- テ ー マ：部落差別について「演題(未定)」
 ■日 時：9月14日(水) 19:00～
 ■場 所：九重町役場 301会議室
 ■講 師：足立哲範さん(大分県人権・部落差別解消教育研究協議会)



※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、人数制限または中止となる場合があります。ご了承ください。

隣保館カラフル・タイム開催

- 日 時：9月28日(水) 9:30～11:00(送迎はありません。)
 ■場 所：九重町隣保館 2階展示室
 ■参加申込：9月27日(火)締切 電話(76-2468)、ファックス(76-2446)でお申し込みください。

様々な活動を通して、人権について学び、交流することを目的としており、どなたでも参加できます。

※マスク、上履き、飲み物、タオル等は各自でご準備ください。

◇これからの行事◇

【月・木は人権相談日】

月 日	行 事 名
8月24日(水)	パソコン教室A入門コース①
8月25日(木)	ハッスルシルバーズ(たけのこ会)
8月30日(火)	歌声サロン
8月31日(水)	パソコン教室A入門コース②



月 日	行 事 名
9月5日(月)	編み物教室
9月6日(火)	パワーアップ教室
9月6日(火)	パソコン教室A入門コース③
9月9日(金)	生け花教室
9月13日(火)	パソコン教室A入門コース④
9月14日(水)	隣保館人権学習会
9月19日(月・祝)	編み物教室